



シルバー

かさま

第31号

令和4年7月28日

発行 公益社団法人
笠間市シルバー人材センター
編集 総務部会
住所 笠間市石井717番地
電話番号 0296-73-0373



令和4年度運営状況報告 (4月～6月)

会員数・就業状況

	男性	女性	合計
会員数	197名	81名	278名
就業実人員		219名	
就業率		78.8%	

事業実績

公共受注額	12,113,432円
民間等受注額	29,134,373円
受注額合計	41,247,805円
受注件数	810件



「一人一会員入会運動」

入会説明会日程

実施日	場所
8月19日	シルバー人材センター会議室
9月16日	地域交流センターともべ「ともあ」
10月21日	地域交流センターいわま「あたご」
11月18日	シルバー人材センター会議室
12月16日	地域交流センターともべ「ともあ」

毎月第3金曜日午後2時から実施しております。

定年延長や継続雇用の増加により、会員の入会数が減少しています。会員の皆様の友人・知人の方に、シルバー人材センターに入会していただけるよう声掛けをお願いします。まずは、入会説明会に参加していただけるようお話ししてください。



熱中症対策について

地球温暖化の影響と言われておりますが、生命の危機を感じさせるような酷暑が続いております。

そこで、シルバー人材センターでは、届出があった作業のみ一人での就業を認めておりましたが、万が一熱中症等で具合が悪くなった場合、発見の遅れが重篤な状態を引き起こすことを考慮し、当面の間植木剪定、除草作業に限り「一人作業」を禁止します。

また、日頃の就業に関しても絶対に無理をせず、体調が悪い場合は作業を休むなど、休養を取ることを優先してください。

熱中症 こんな症状があれば要注意

- 重症度Ⅰ度**
 - 手足がしびれる
 - めまい、たちくらみがある
 - 筋肉のこむら返りがある(痛い)
 - 気分が悪い、ボーっとする
 - 意識がはっきりしている
- 重症度Ⅱ度**
 - 頭がガンガンする(頭痛)
 - 吐き気がする・吐く
 - 体がだるい(倦怠感)
 - 意識が何となくおかしい
- 重症度Ⅲ度**
 - 意識がない
 - 体がひきつる(けいれん)
 - 呼びかけに対し返事がおかしい
 - まっすぐ歩けない・走れない
 - 体が熱い

※「熱中症環境保健マニュアル2022」(環境省)の資料を元に作成 [NHKウェザーニュース](#)

事務局からのお知らせ

●会員材料費について

これまで配分金とは別にお支払いをさせていただいておりました、刈払機等の材料費(損料)を令和4年4月から配分金としてお支払いしておりますのでご了承ください。

●配分金明細書について

配分金明細書は、希望者のみ発行しております。必要な方は、事務局までご連絡ください。

●正会員年会費の納入について

4月から6月までに就業された方は、配分金から年会費を控除させていただいておりますが、お仕事をされていない方はなるべく早く現金で事務局に納めてください。

●蜂用スプレーについて

就業場所にスズメバチなどがいて危険な場合は、事務局に蜂用スプレーを用意してありますのでご利用ください。

編集後記

新型コロナウイルス感染、ロシアのウクライナ侵攻、知床半島の観光船沈没事故、持続化給付金不正受給、他にもガソリン・食料品の値上げ等、日常生活に支障をきたす暗いニュースが続いております。

とりわけ、コロナに関しては、高齢者の重症化・死亡率が高く他人事ではありません。

本人、家族、友人のためにもワクチンを接種して、コロナの感染予防に取り組みと共に、これから暑くなるので熱中症にも気を付けましょう。

総務部会 間世田 実

シルバー人材センターの「基本理念」

- 自主……センターを私達のものとして考えます。
- 自立……センターを私達の力で育てます。
- 共働……私達はいつも一緒に働きます。
- 共助……私達は互いに助け合います。

定時総会報告

日時 令和四年六月十八日(土)
午後一時三十分から午後二時三十分
会場 笠間市立友部公民館
会場 総数 二八三名(総会当日現在)
出席者 出席 五〇名 委任状 一五八名
議長 磯護
議長 磯護
議事録署名人 磯護・岩田 孝司

報告事項

- 報告第一号 補正予算について
- 報告第二号 配分金規約の改正について
- 報告第三号 事務費規約の改正について
- 報告第四号 令和四年度事業計画について
- 報告第五号 令和四年度収支予算について
- 報告第六号 令和三年度事業報告について

決議事項

- 議案第一号 令和三年度収支決算の承認について
- 議案第二号 理事の選任について



ご挨拶

理事長 磯護



新型コロナウイルス感染症が「第七波」となり、急激な感染拡大を見せる中、会員の皆様には感染防止対策をとり、シルバー人材センターの事業運営にご協力をいただきありがとうございます。さて、令和三年度の実績は新型コロナウイルスの影響などにより、大変残念ですが、会員数や契約件数の目標数値を達成することができました。そうしたなか、就業中の事故（障害・賠償）についても、「事故ゼロ」を掲げて注意喚起を行いました。一昨年と同様の件数（十三件）が発生してしまいました。皆さん「絶対に事故は起こさない。」という決意で就業してください。

また、六十五歳定年制や企業の再雇用、年金制度の改正など、高齢者を取り巻く生活環境の変化により、シルバー人材センターに入会する人は減少しています。しかし、業種によりシルバーへの作業要望は増える一方です。市民の皆さんの期待に応えるためには、会員数の拡充が大前提になります。このため、令和四年度の最重要目標として会員の拡充に取り組みます。会員一人ひとりが一人でも多く入会いただけるよう、知人・友人に声をかけてください。皆さんの仲間が増え、市民の期待に応えられるよう、皆様が元気で生き生きと行動し、就業できるシルバー人材センターを目指していきましょう。

最後にありますが、会員皆様が健康で元気に活躍できますようご祈念いたします。

新任ご挨拶

吉田 貴郎



日頃から、会員の皆様をはじめ関係機関の皆様には、当センターの事業運営につきましてご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、全国的な少子高齢化、労働人口不足による生産性の低下や、地域活力の低下、地域活力の衰退、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴い社会や経済に深刻な影響を及ぼしており、シルバー人材センターを取り巻く状況は厳しい環境にあります。

そして、国では就業機会の確保を企業努力義務とする高齢者雇用安定法を施行し、企業に65歳まで雇用しよう義務付け、定年廃止、定年延長、再雇用制度の3つから選ぶこととしております。

こうした状況の中、シルバー人材センターは、高齢者の皆様の生きがいの充実、社会参加の促進による地域社会の活性化を図ることを目的に、知識や経験を活かし活躍されております。会員の拡大には厳しい状況ではありますが、地域社会に貢献し、その期待に応えるためにも会員確保に取り組みで参りたいと考えております。

結びに、事務職員が丸となりシルバー人材センター事業運営の円滑な運営のため職務を遂行してまいります。会員の皆様には、ご指導ご教授賜りますよう申し上げます、就任のご挨拶いたします。

この度、令和四年度定時総会におきまして、常務理事兼事務局長に就任いたしました吉田貴郎でございます。

退任ご挨拶

櫻井 史晃

6年間、理事長をはじめ役員、職員として会員の方々の支えによりまして、職務を果たすことができました事に感謝申し上げます。

センターは、会員の皆様にも地域の方々にも大切な団体となっております。今後とも市民の皆さんの期待に応えられるよう、お互いに協力し合って欲しいと願っております。皆様大変お世話になりました。

永年表彰

表彰規程により、シルバー人材センターに15年以上在籍し、年齢が75歳以上の会員の方6名の表彰を行いました。



写真右から

- 齊藤清三郎様
- 渡辺 進様
- 清水 正通様
- 川崎 讓様
- 田口二三子様
- ※永山 泰一様

※当日欠席



なかま

岩間地区 木暮 則幸



シルバー人材センターに入会して一年三か月。区長文書印刷仕分・配送を諸先輩方の協力を得て楽しくやらせて頂いています。

私の趣味は、在職中単身赴任が長かったので定年後は妻と二人での「のんびり車中泊旅行」です。これまでに東北方面一二〇〇km、北陸方面一三〇〇km、山陰方面一九〇〇kmを走りました。まず廻りたい方面の観光地・道の駅・温泉・食事等の情報を調べ、妻と「あくでもない、くくでもない」と道程を決める。これが実に楽しい。又、旅先での美味しい食事（時にはハズレあり）と地酒に舌づつみ、素晴らしい風景、ハプニングの連続で「あくだ、くくだ」と計画変更。これがまた実に楽しい。今年 は四国方面を廻ろうと思っています。

笠間地区 菅原 竹男



6回目の年男を機に近所の当センター先輩に話を聞き、今春入会し草刈班でデビューしました。草刈班を選んだ理由は、(1)自分の生き方は「日々楽しく充実」がモットーで、(2)趣味の一つがゴルフで芝刈（ゴルフ）の費用は草刈で、また、草刈機の操作は腰の回転、左右の手の使い方、体幹UPの練習に効果ありと勝手に解釈して楽しく草刈作業に従事しています。

シルバーに入会したことで今までとは違ったタイプの「なかま」との交流や知らなかった公園、神社や集落等新たな発見も魅力的です。

今後とも健康や趣味と両立できる範囲で楽しく充実した日々を過ごしたいと思えます。

令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）に起きた事故発生状況です。

作業に対し、決められたルールを守ることと緊張感や慎重さをもってすれば防ぐことができた事例もあります。今年度は、事故発生件数過去最少を目指し、安全就業に取り組ましましょう。

安全は すべてに優先する



傷害事故（会員の就業中の事故等）

番号	発生日	事故の状況	備考
1	令和3年6月9日	施設管理（体育館）で、消灯の見回り中ステージから降りる際に階段を踏み外し、左足踵上部を骨折した。	1か月以上通院
2	令和3年8月24日	車の荷台に丸太の積み込み作業中、誤って右手の薬指を挟み打撲した。	1日通院

賠償事故（会員の就業により損害を与えたもの）

番号	発生日	事故の状況	賠償金額（円）
1	令和3年5月24日	砂利敷きの駐車場の除草作業中、防護ネットは設置していたが飛び石により隣接するアパートの窓ガラスを破損した。	68,992
2	令和3年5月26日	公園の除草作業中、隣接する施設との境界にあったフェンス際の電気コードを切断してしまった。	1,080
3	令和3年7月16日	除草作業後、残滓処分のため狭隘な交差点を曲がろうとしてトラックのミラーを破損した。	2,585
4	令和3年7月20日	除草作業後、残滓処分のため作業現場でシルバーの車を旋回している際、建物の玄関施設の柱（タイル張り）に追突し破損させた。	920,000
5	不明	シルバー軽トラックのマフラーを破損した。（事故を起こした会員不明）	42,124
6	令和3年10月19日	シルバー軽トラックを走行中、左前方のバンパーを壁に擦る事故を起こした。	保険対象外
7	令和3年10月25日	幼稚園敷地内の除草中、飛び石により施設の窓ガラスを破損した。（防護ネット未使用）	14,850
8	令和3年11月12日	空地の草刈作業中、水道ポンプの電源コードを切断した。	13,310
9	令和3年11月25日	庭の草刈作業中、隣接地に駐車してあった車の窓ガラスを飛び石により破損させた。（防護ネット未使用）	398,904
10	令和4年2月3日	方向転換をしようとバックをした際に、ブロック塀に車のテールランプをぶつけた。	笠間市役所の保険対応
11	令和4年3月9日	方向転換中に、発注者宅のブロック塀に前方助手席側バンパーをぶつけた。	保険対象外